認定NPO法人シーズネット非常勤役員の寄稿

＜2026年4月号～2027年3月号まで、外部役員7名の方々からの寄稿文を掲載します＞

監事の佐藤隆と申します。出身地は旭川市、年齢は７８才のイノシシです。

あちこちでNPOの役員をしていることから、理事長に見初められ（？）監事を拝命いたしました。監事ですからシーズネットの具体的活動には関わっていないのですが、もう少し貢献したいという気持はあるのですが･･･。

私の最近の活動状況を少し書いてみます。

監事に就任する頃から５０年連れ添っている妻が認知症になり、一人でいることが難しい状態になってきました。私は料理を作ることは苦にならないので、家事全般をやりながら深刻ですが漫才のような会話を日々繰り広げています。会話は漫画的なこともありますが妻のプライドはしっかりしているので、いい加減な対応はご法度です。認知症以前と同じです。

そんなわけで私の本来の活動「アクティブシニア小さな仕事センター」も陣頭から後方支援になってきています。５～６名のメンバーで週1回位の依頼があり、一番多いのは大型家具の廃棄や部屋の整理です。この活動は６年目に入りますが、メンバーは７０才代で月1～２万円程度の収入になり、依頼されるシニアの皆さんからも喜ばれています。トラブルは幸いなことにありません。

最近の物価高で年金生活も苦しくなってきていますね。政府や企業は元気な高齢者にもっと働いてほしいのだろうけど、しっかりした年金制度こそ国の基盤とつくづく思います。

これからもよろしくお願いします。

監事　佐藤　隆

（次回は、理事　大島 康雄さんです）

サークル間リレー

(249)「シーズネット合唱団」

私達シニアにとって懐かしい日本の歌、元気の出る外国の曲など、季節に合わせた数曲を斉唱、輪唱、合唱などで歌って楽しみます。音楽を通して笑顔と元気を育み、心豊かに充実した時間を過ごしたいと願っています。

どうぞ、どなたも気軽にご参加ください。

次号は(250)「マンダラノートの会」

編集後記

年に一度の「シーズネット祭り」、今年も無事開催できましたね。準備に携わった皆様大変お疲れさまでした。皆様のおかげで参加者も大いに楽しめたのではないでしょうか。

しかし最近は、災害で多くの方が被災されている報道が続き、心痛みます。そして、仲間と集い、笑って過ごせる日常はありがたく幸せなことなのだと感じます。先月、災害支援物資提供の呼びかけに、ドライシャンプーなど以前買った物があったはずと確認したら、使用期限がとっくに過ぎてました･･･。災害はいつどこで起こるかわからない、備えは大切、時々確認も必要ですね💦　　（妹尾 記）

QRコードを活用してシーズネットホームページをご覧下さい。

会員数（8月末現在）

総 数：705名（旭川支部214名/函館支部71名）

- **正　会員：　62名　　男　179**
- **賛助会員：636名　　女　519**
- **団体会員：　7名　　698**
- **平均年齢：76.5歳**

シーズネット通信10月号　≪通巻298≫

2026年（令和8年）10月1日発行

発行責任者　　奥田 龍人

発行所　認定NPO法人シーズネット広報課

〒001-0010

札幌市北区北10条西4丁目1番地SCビル2階

TEL:011-717-6001　FAX:011-717-6002

AM10:00～PM4:00　土・日・祝・年末年始　休み

e-mail：seedsnet@abelia.ocn.ne.jp

URL：http://www.seedsnet.gr.jp

広報専用e-mail：koho@seedsnet.gr.jp